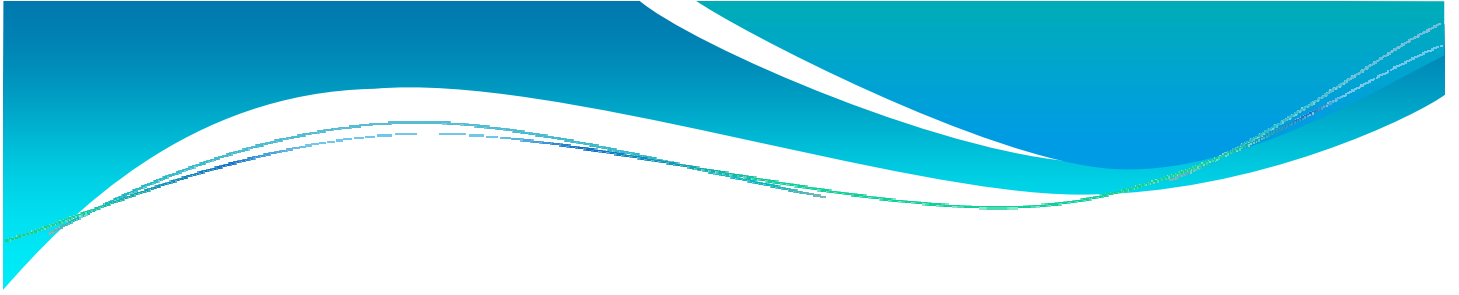




**2008年
知的資産經營報告書**

 **YUEI CASTER**



目次

1.	社長よりみなさまへ	3
2.	経営理念	4
3.	社是	4
4.	行動指針	4
5.	品質方針	5
6.	環境方針	5
7.	事業概要	6
8.	知的資産ロードマップ	7
	知的資産（1）ユーエイフィロソフィ	8
	知的資産（2）生産革新：内製化	9
	知的資産（3）生産革新：セル生産	10
	知的資産（4）生産革新による成果	11
	知的資産（5）品質保証体制	12
	知的資産（6）改善活動	13
	知的資産（7）迅速な納期回答	14
	知的資産（8）協力会社様との連携	15
	知的資産（9）事業活動の成果	16
9.	知的資産を元にした事業創造	17
	事業創造（1）生産革新活動の目標	18
	事業創造（2）品質保証体制	19
	事業創造（3）改善活動	20
	事業創造（4）迅速な納期回答	21
	事業創造（5）自己資本の充実	22
10.	会社概要	23
11.	知的資産とは	24
12.	本書ご利用上の注意	24
13.	お問い合わせ先	24

1. 社長よりみなさまへ

ユーエイキャスターは昭和52年創業以来30年間、キャスター作り一筋に邁進してまいりました。成熟産業になりつつあるキャスターでも考え方次第ではまだまだ可能性を秘めていると思っています。



私どもで今生産しています、緩衝器付キャスター「ポルテ」は今までの常識を覆した世界で初めての振動を吸収する機能を持っています。成熟した業界でも新しい機能を取り入れることにより、また新たな市場になると確信しております。

私たちはこれからも常に技術を磨き、次々にすばらしい製品を世に送り出し、また私どもの社是にあります「真に顧客のご要望に応えた商品を真心こめて生産し 真心こめて販売する」の精神にのっとりお客様の望まれる製品作りに徹底することを使命と思い、これからもお客様に喜んでいただける製品を作り続けていきたいと考えています。

株式会社ユーエイキャスター

代表取締役

雄島 耕太

2. 経営理念

事業の発展を通じて、全従業員の物心両面の豊かさを追求すると共に広く社会に貢献します。

3. 社是

全社一丸となって、真に顧客のご要望に応えた商品を、真心こめて生産し、真心こめて販売する。

4. 行動指針

1. 仕事の目的、意義を明確にする
2. 具体的な目標を立てる
3. 強烈な願望を心に抱く
(潜在意識に透徹する強く持続した願望)
4. 誰にも負けない努力をする
(地味な努力を一步一步たゆまぬ努力を)
5. 売上を最大限に、経費を最小限に
6. 仕事の遂行は強い意志で決まる
7. 燃える闘魂と公正な勇気を持って事に当たる
8. 常に創造的な仕事を行う
日々改良改善を重ねる
9. 思いやりの心で誠実に
10. 常に明るく前向きで夢と希望を抱いて素直な心で

5. 品質方針

株式会社ユーエイキャスターは、顧客満足度の向上、品質の向上、及び一步先を行くキャスターの開発を目指し、品質マネジメントシステムの有効性の継続的改善に挑戦しつづけます。

6. 環境方針

株式会社ユーエイキャスターは、キャスターの専門メーカーとして、その責任を「地球環境に貢献する製品の提供と地域社会に優しい製品づくり」と考え、以下の事項を定め環境マネジメントシステムの有効性の継続的改善に挑戦し続けます。
当社の活動、製品及びサービスの環境への影響を調査、評価し、達成すべき環境目的及び目標を定めて継続的な環境活動を実施します。

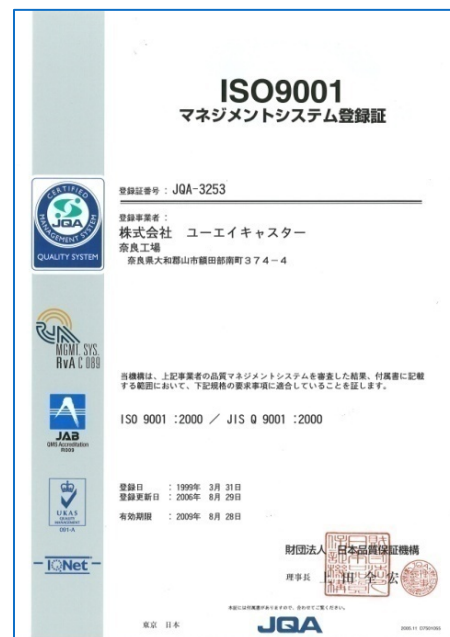
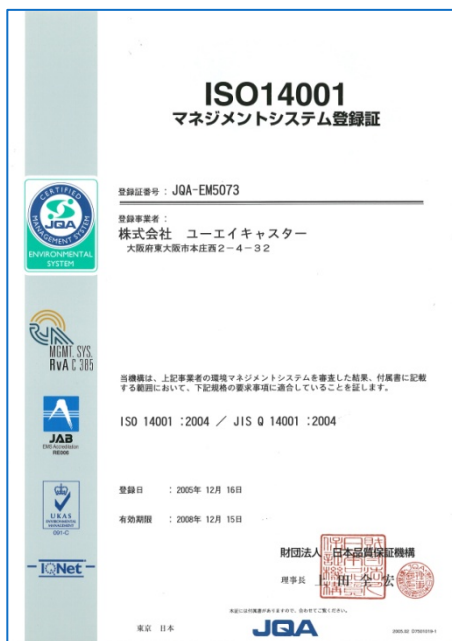
関連する環境法規制、当社が同意するその他の要求事項を順守します。

環境マネジメントシステムを整備し、継続的改善と、汚染の予防に努めます。

地球環境や地域社会に優しいキャスターの設計・開発の推進と製造環境の改善を図ります。

全ての業務において、省エネルギー、資源の有効利用、リサイクルの推進及び廃棄物の削減などに努めます。

環境方針は、全従業員に周知徹底すると共に、求めに応じて一般の人々にも公開します。



7. 事業概要



産業用キャスター

一般産業用台車として広く使用されています。
車輪径：φ75～φ200 荷重：80～400daN
車輪の種類：ゴム、ウレタン、ナイロンなど



小型キャスター

軽量物運搬用として広く使用されています
車輪径：φ25～φ125 荷重：8～80daN
車輪の種類：ゴム、ウレタン、ナイロンなど



双輪キャスター

デザイン性を重視したキャスターで屋内キャビネット等に使用されています。
車輪径：φ42～φ60 荷重：20～100daN
車輪の種類：ナイロン



ステンレスキャスター

耐食性、耐水性に優れ、主に厨房機器等に使用されています。
車輪径：φ50～φ150 荷重：50～180daN
車輪の種類：ゴム、ウレタン、ナイロンなど



低床式重荷重用キャスター

従来の重量用キャスターよりも取付高を極限まで低くしたキャスターで、大型装置、機械等の重量物運搬に使用されています。
車輪径：φ50～φ100 荷重：160～800daN
車輪の種類：フェノール、強化ナイロンなど



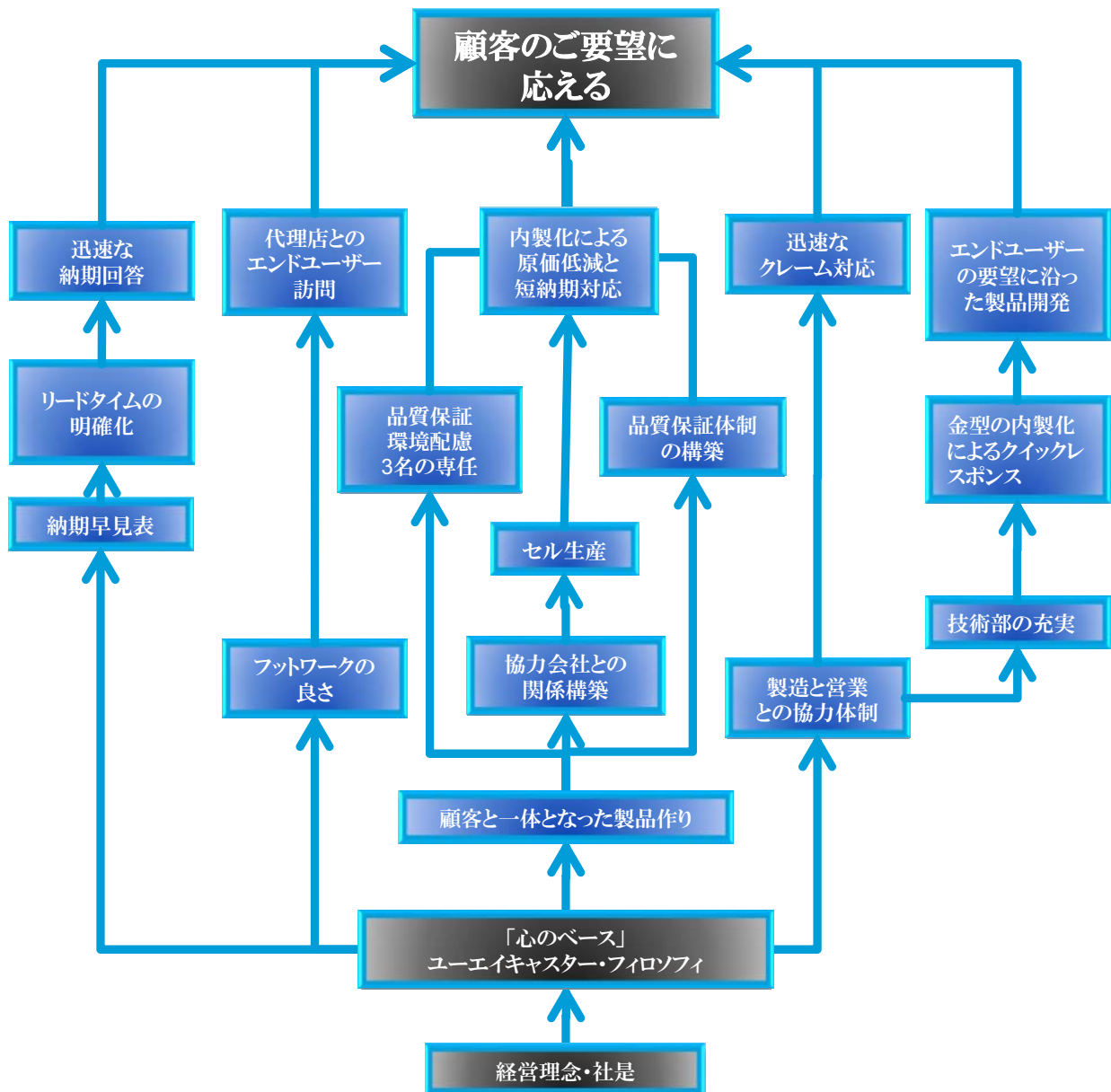
緩衝器付キャスター「ポルテ」

世界初ショックアブソーバーを内蔵したキャスターで、振動・発塵を1/10以上低減。精密機器、部品の運搬に使用されています。
車輪径：φ100～φ125 荷重：10～30daN
車輪の種類：帯電防止性ウレタン

8. 知的資産ロードマップ

ユーエイキャスターでは、社是にもあるように、『顧客のご要望に応える』ために納期、品質、価格、新製品開発など、多くの分野で社内改革を行って参りました。中でも、内製化・セル生産・協力会社との関係構築などによる短納期への対応、また、技術部の充実・金型の内製化による顧客のご要望に沿った製品のスピーディーな開発に注力しております。

これらは全て、経営理念・社是を基盤とした「ユーエイフィロソフィ」(行動指針・考え方の基準)を心のベースに、地道にコツコツと、ただひたすらに『顧客のご要望に応える』ために展開されて来ました。



知的資産(1) ユーエイフィロソフィ



フィロソフィ手帳

ユーエイキャスターでは全従業員の物心両面にわたる幸福と人類社会の進歩発展に貢献することを経営の目的としています。

私たちが目指す物心両面の幸福とは、経済的な安定や豊かさを求めていくとともに、仕事の場での自己実現を通して、生きがいや働きがいといった人間としての心の豊かさを求めていくものです。

こうした経営目的を果たしていくために、私たちは自らの力で、ユーエイキャスターをさらに発展させ続け、社員一人一人が安心して将来を託せる会社にしていかなければなりません。

78項目を小冊子にした「ユーエイフィロソフィ」は、そのための行動指針として、またすばらしい人生をおくるための考え方の基準として、体得し実践していかなければならないものです。



フィロソフィの唱和風景
毎朝、朝礼でフィロソフィを唱和しています

知的資産(2)生産革新:内製化による原価の低減

製造業は、生産過程においてでしか付加価値を高められないと考え、設計・部品加工・組立までの一貫生産による内製率を高める方針をとっています。



プレス部門

プレス加工を内製化することにより、
●小ロット
●短納期
に対応できるようになりました。



成型部門

小ロット・短納期に対応するために、成型部門を内製化しました。そのことにより、顧客が要望されるロット・納期に応える事ができるようになりました。



金型部門

細やかな金型のメンテナンスを行うことにより、生産の品質が安定し、試作なども俊敏に対応できるようになりました。



ゴム部門

ゴムの特徴をより理解することが出来、車輪の走行性能の向上がはかれ、キャスター以外の製品にも生かせるようになりました。

事業展開(3)生産革新:セル生産による品質と生産性の向上

従来の生産方式は、コンベア方式及び多人数組立であり、金具部分を2名、車輪組付を3名、梱包を1名の計6名体制で生産していました。それぞれの工程毎に在庫が生じ、工程毎のスピードが異なるため、かなりの無駄が生じていました。改善後は、全ての工程を同期化し、最適なタクトで4名体制で生産を行い、一人当たりの生産個数が83個/h→125個/hとなりました。

改善前



半完成品製作 2名



車輪組付工程 3名



梱包工程 1名

合計6名

改善後

金具組立、車輪組付、梱包を同時に行っています



一人当たり生産個数
83個/h
↓
125個/h

コンベアが無くなったので、約27m²のスペースが生まれました。(約1/3の面積になりました。)

合計4名

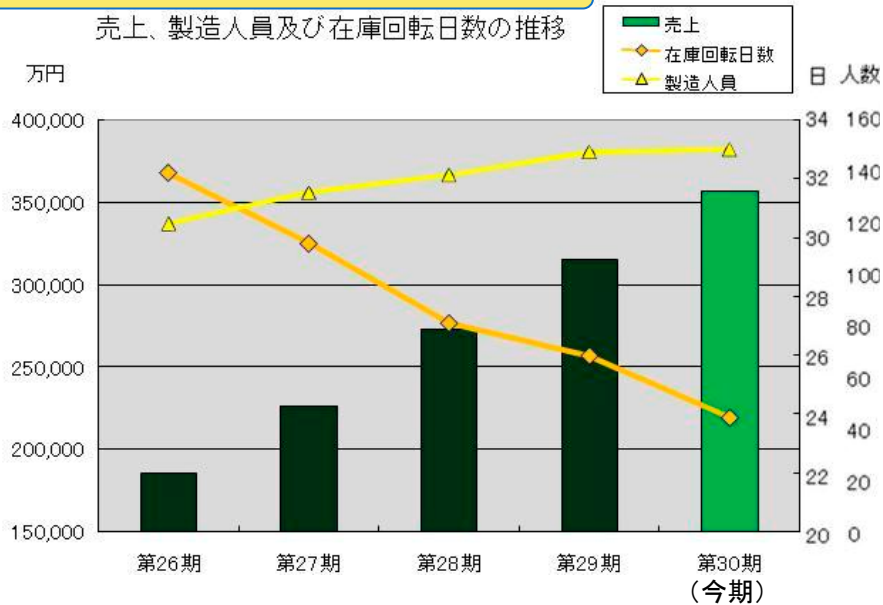
生産性は1.5倍になりました
段取時間、移動時間、滞留時間が無くなりました!

知的資産(4)生産革新による成果

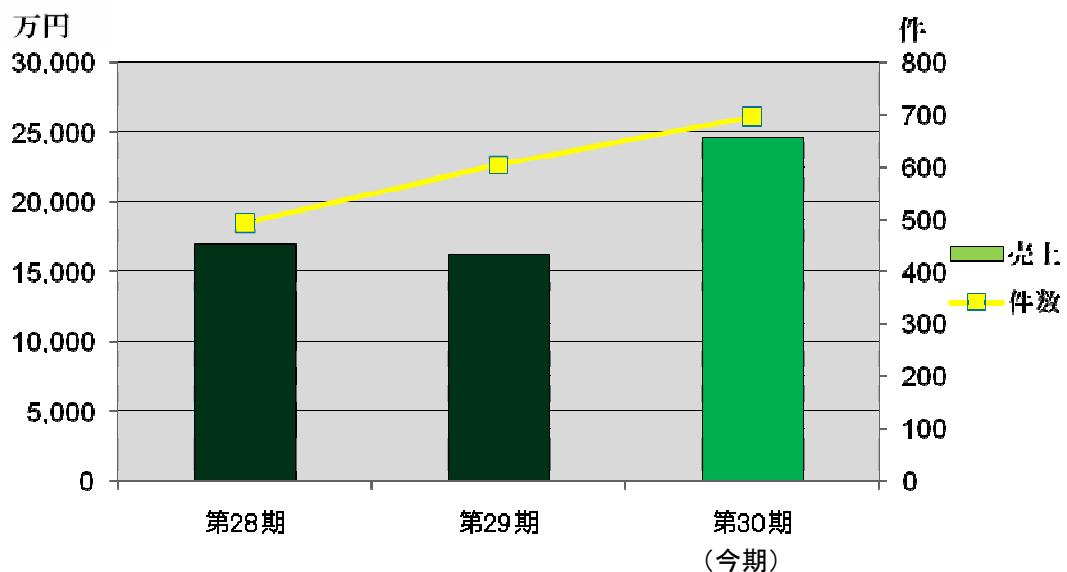
売上高は4年前と比較して約2倍、在庫回転日数は25%の削減を実現しました。売上が2倍になったにもかかわらず、在庫回転日数の削減ができたのは生産革新活動の成果と考えています。

売上、製造人員、在庫日数 推移表

売上、製造人員及び在庫回転日数の推移

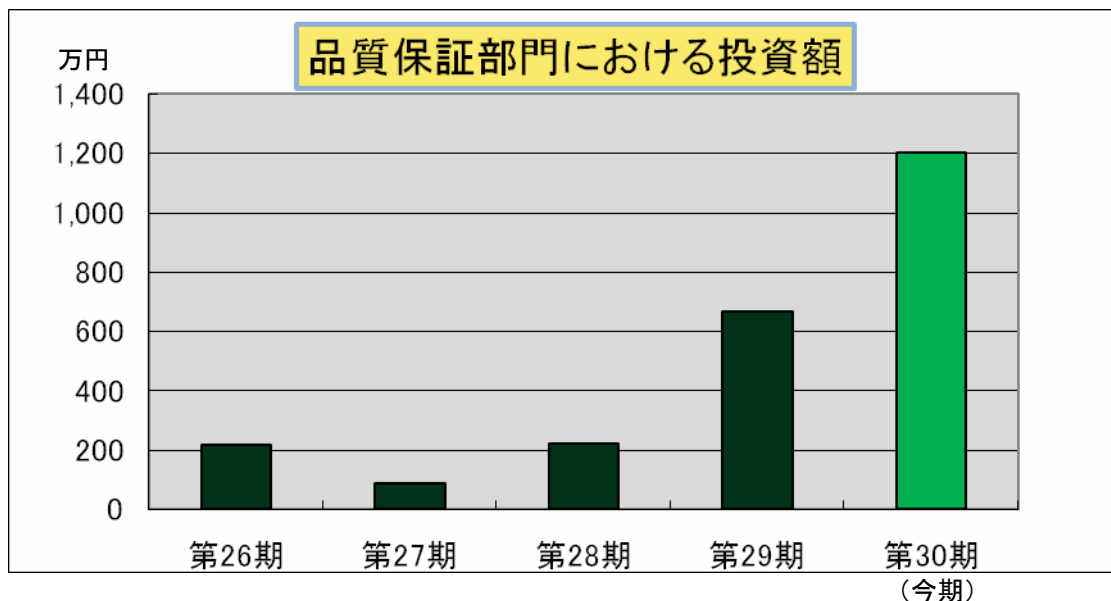
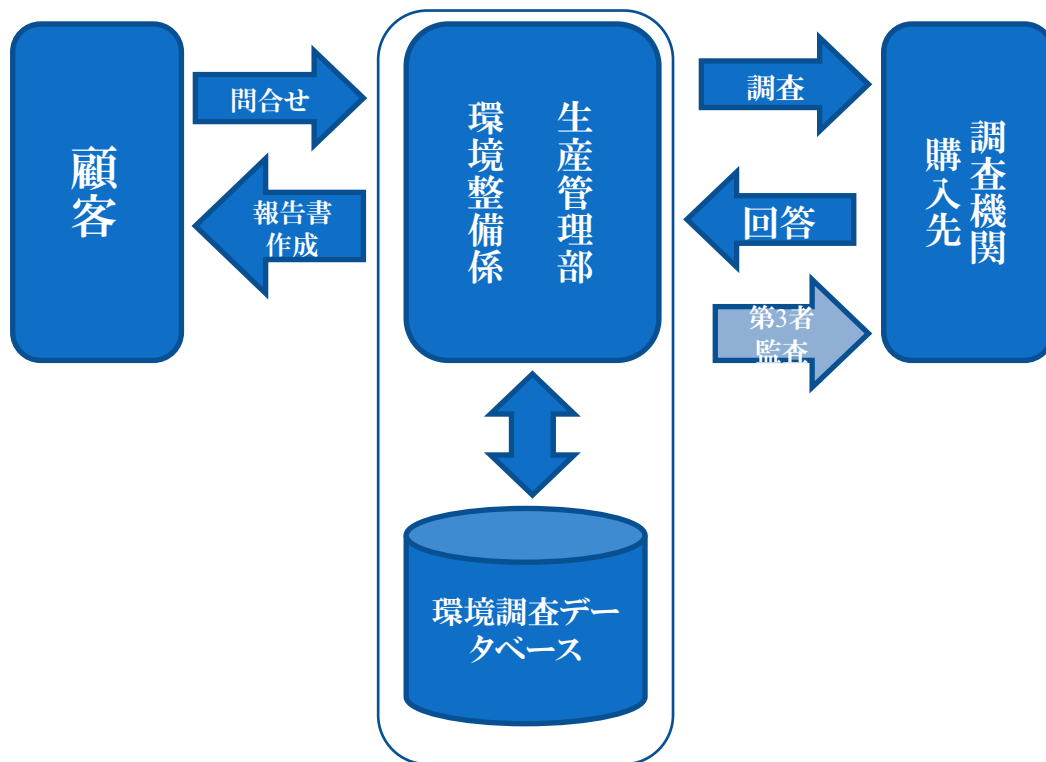


顧客ニーズに対応した新製品で売上UP



知的資産(5) 品質保証体制

ユーエイキャスターでは、RoHS規制や顧客要望のグリーン調達に準拠した品質保証体制を取っています。製品に使用する材料、部品、副資材に対しては、禁止物質が含有されていないかをそれぞれの購入先へもしくは外部調査機関へ分析依頼することにより含有禁止物質の含有情報を確認したものを使用しています。ご依頼があればその情報を提供させて頂いています。



知的資産(6)改善活動

ユーエイキャスターでは、毎月、改善会議において問題点の抽出とその改善に向けた取り組みを行っています。下記は指定と異なった部品が付けられていた事例に対する改善の1例です。

A社にて、構成部品外の部品が付けられていたというクレームが発生。



キャスターの生産指示書と構成部品リストが別々の場所に置かれていた為、確認を怠っていた。



製造指示書					
製番	56215	製品表	実注日	SC番号	法文番号
納期	05/09			00033384	
	11251	得意先		部品先	
	WJ-200	詳細標準A	詳細標準B	数量	100
1					
2					
3					
4					
5					
部品表					
品番	品名	品名	積込数	種別	手配先
1	A991-20000		100.00		
2	D251-20000		100.00		
3	D461-J13000		100.00		
4	D431-J13010		100.00		
5	I231		100.00		
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
備考	パレティーナ出荷				

対策として、現在稼働している生産管理システムから、注文毎に構成部品を記載した指示書を発行し、都度組立現場に発行することとした。



部品の組付ミスが激減した。

知的資産(7) 迅速な納期回答

顧客のご要望に応じた納期で製品を提供することがユーエイキャスターの使命と考え、顧客へ迅速な納期回答が出来るようにリードタイム一覧表を作成し、営業が顧客とのお話の中で迅速に納期回答ができるように致しました。

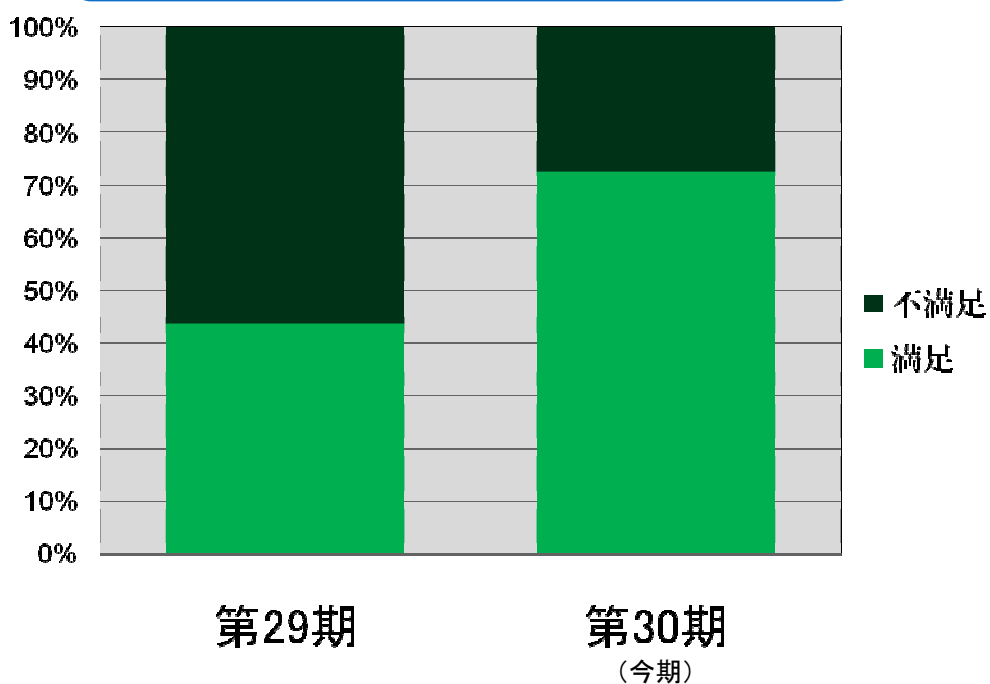
このことにより、納期回答に関する顧客満足度が向上しました。

リードタイム一覧表

種別	受注・引き合い個数		
	～100個	101～1000個	1001個以上
標準品	当日～3日	7日	都度問い合わせ
準標準品	3日	10日	都度問い合わせ
特注品	都度問い合わせ		

納期回答に関する顧客満足度 比較

(営業日報より)



知的資産(8) 協力会社様との連携

ユーエイキャスターの事業方針を理解していただく為に、平成2年より約25社の協力会社様に対し事業方針説明会を開催しています。ここでは、事業方針及び各部門の方針説明を行い、理解をしていただく事により、協力会社様との協力体制をより強化出来るよう関係を密にしております。

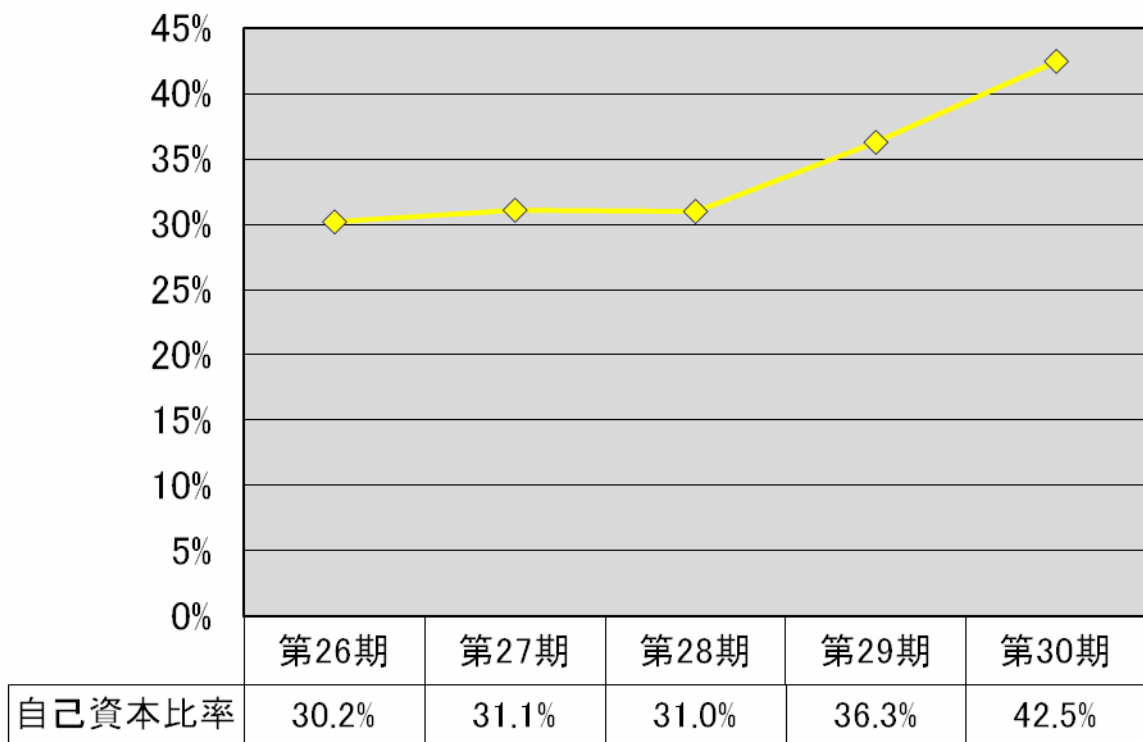
また、各協力会社様へ定期訪問し、意見交換等を行い、当社方針に対する取組みの進捗状況を確認し合っています。中には、当社からの設備の貸与や増設に対する援助を行っている協力会社様もあります。



知的資産(9) 事業活動の成果

財務体質を強化し、筋肉質経営を行うために経常利益率を高め、自己資本の充実を図っています。

自己資本比率



(今期)

9. 知的資産を元にした事業創造

ユーエイキャスターの存在意義は、世の中に必要とされる企業であり続けることです。そのためには、お客さまのご要望に的確かつ迅速に応える必要があります。よって、当社は下記の項目をより高めていく事を積極的に進めていきます。

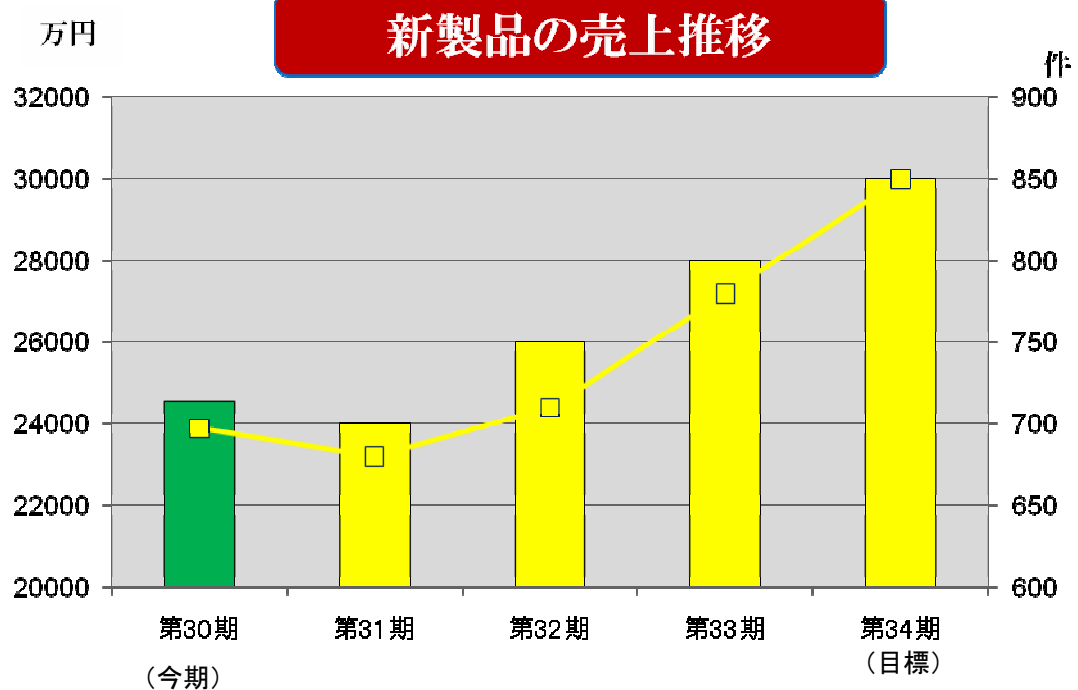
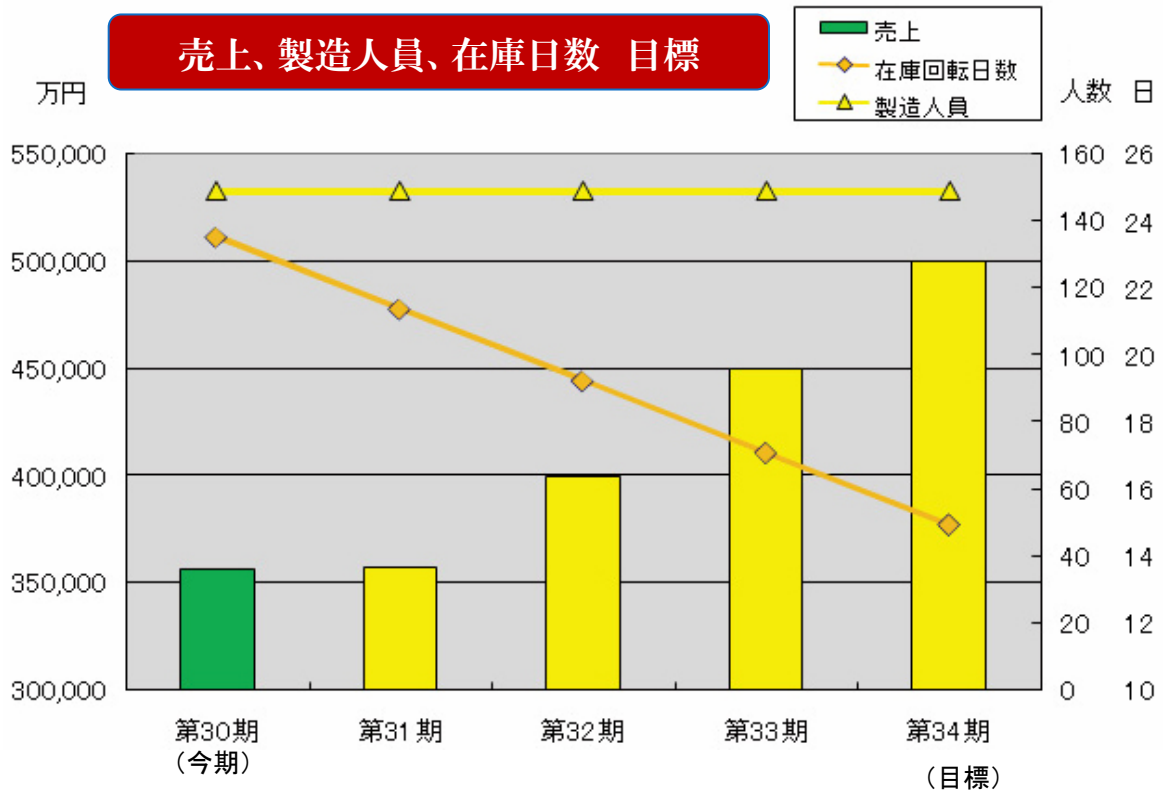
1. 生産革新の推進
2. 品質保証体制
3. 改善活動
4. 迅速な納期回答
5. 自己資本の充実



顧客のご要望に応える

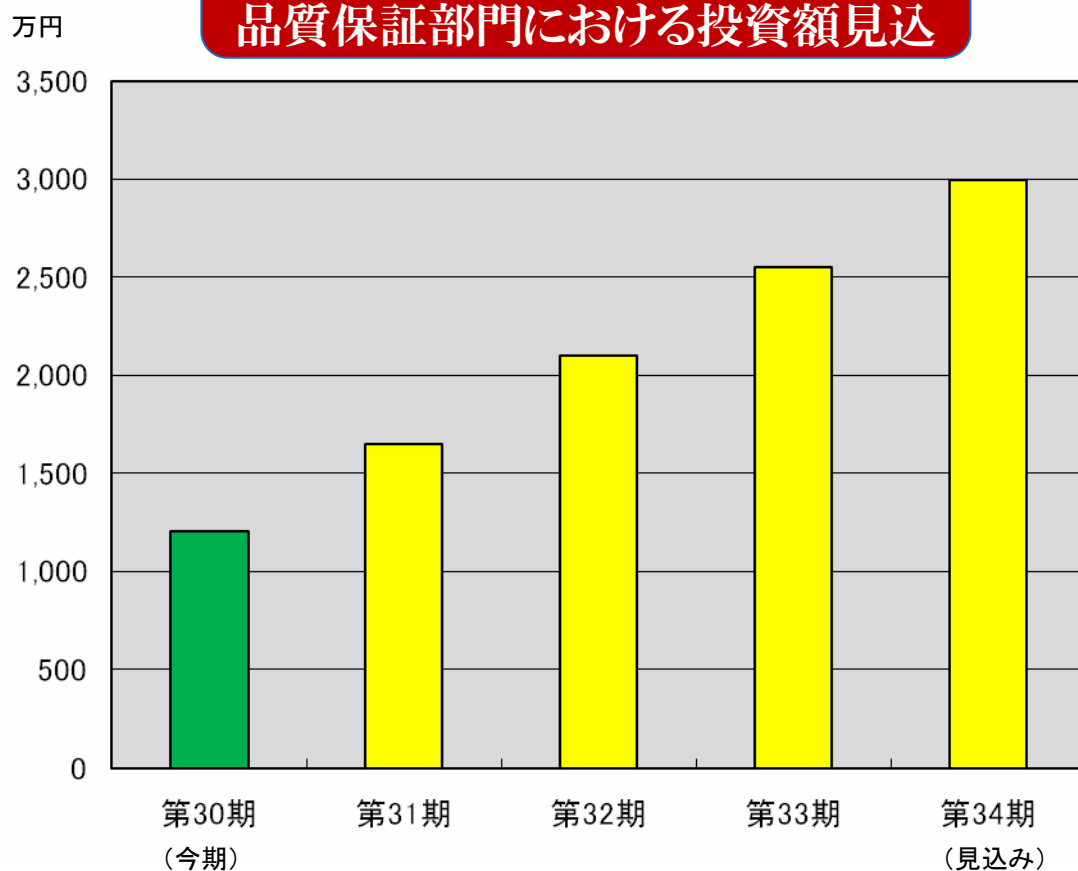
事業創造(1)生産革新活動の目標

ユーエイキャスターでは、営業・製造・技術が一体となって、お客様のニーズを基にした新製品開発及び新市場開拓を推し進め、第34期には売上50億円を目指しています。また、現在導入段階のセル生産方式を完成させ、生産効率の更なる向上、在庫削減にも平行して取り組んでいきます。



事業創造(2) 品質保証体制

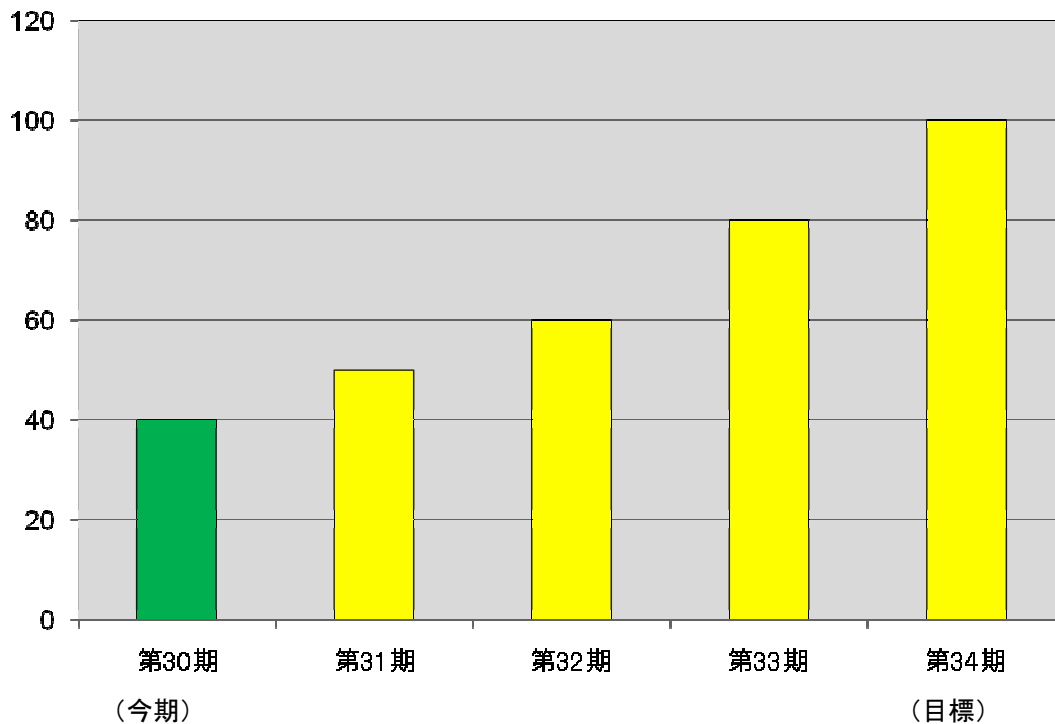
今後益々品種が拡大していく中で、製品のひとつひとつをお客様に安心してご使用いただくため、品質保証体制も充実させていく必要があると考えております。第34期には品質保証部門に掛ける投資額は3000万円になる見込です



事業創造(3)改善活動

改善活動による生産革新は、筋肉質経営の重要な要素です。
改善会議のさらなる活発化、積極的なVA,VE提案等、さらなる改善活動の活発化を図り、第34期には現在の2.5倍にあたる年間100件の改善件数を目指します。

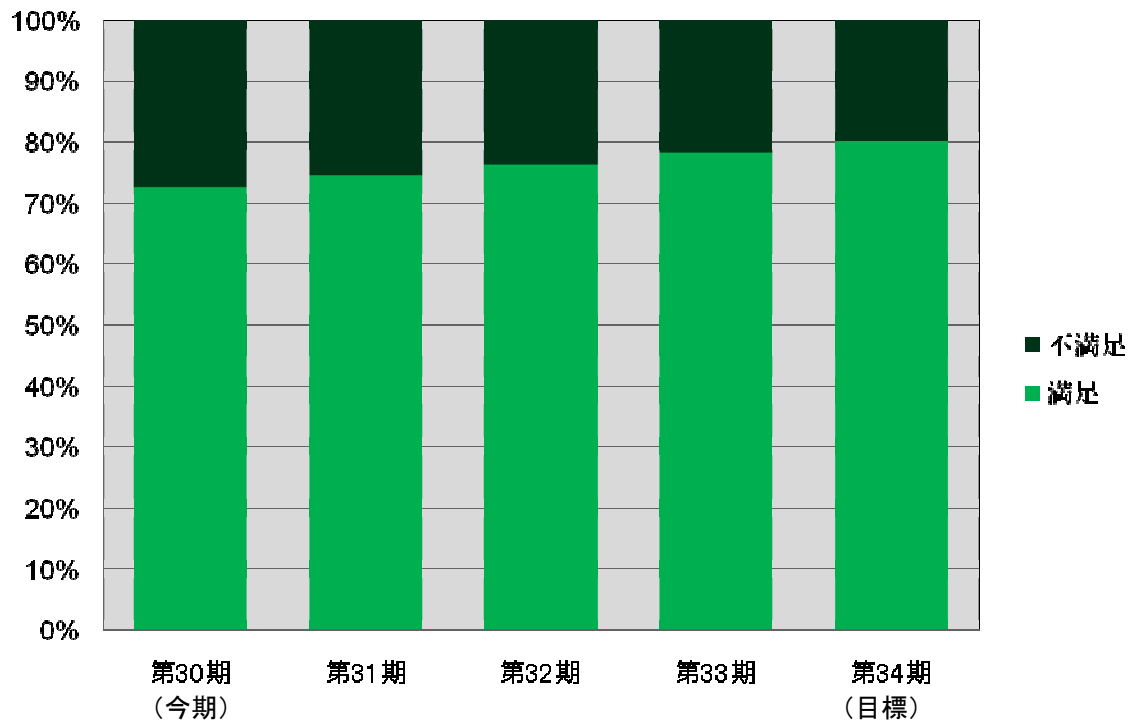
改善活動件数目標



事業創造(4) 迅速な納期回答

セル生産などの生産の合理化により、顧客のご要望に応えた省ロット・短納期での納品、また納期回答の迅速化をさらに推し進めます。
第34期には納期回答に関する顧客満足度80%を目指します。

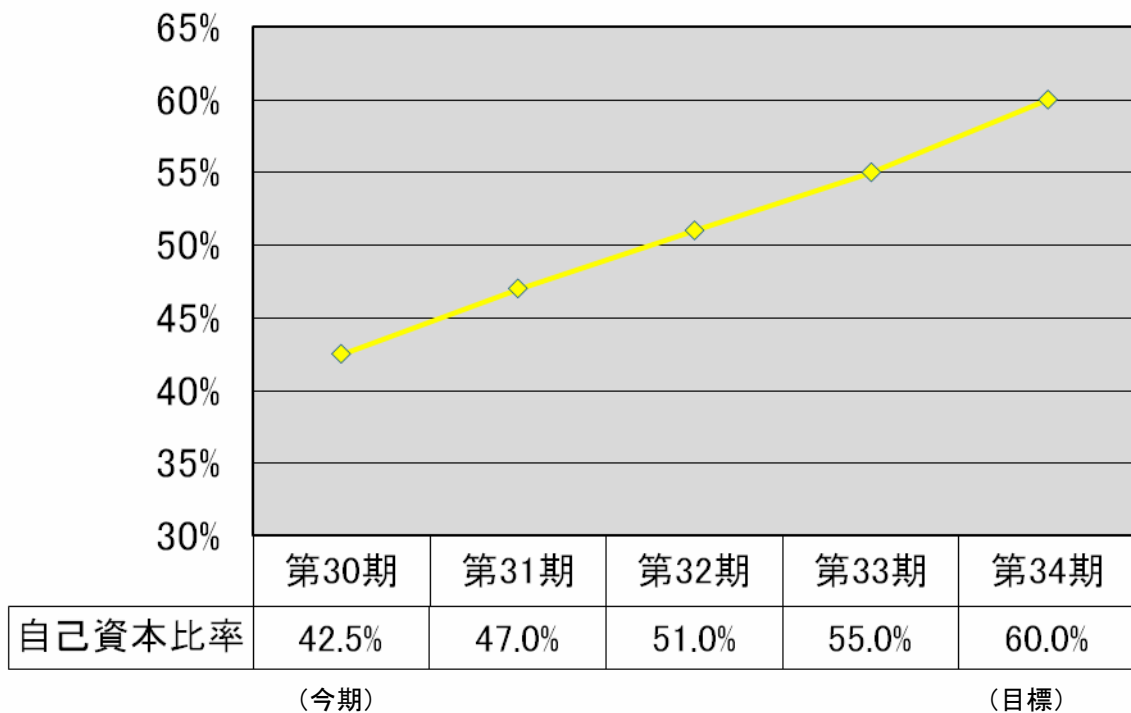
納期回答に関する顧客満足度 目標



事業創造(5) 自己資本の充実

経営努力を重ね、売上及び経常利益率を高めることにより、自己資本比率を高め、景気の如何に関わらずお客様に安心した企業としてお選びいただき、お客さまのご要望にあった製品を供給出来るよう自己資本比率を年々高めていき、第34期には60%以上を目標としています。

自己資本比率推移目標



10. 会社概要

商号	株式会社ユーエイキャスター
設立	1977年10月
資本金	8,000万円
取締役	代表取締役会長 雄島 衛 取締役副会長 有村 廣臣 代表取締役社長 雄島 耕太
取引銀行	商工中金 東大阪支店 三井住友銀行 小阪支店 三菱東京UFJ銀行 上本町支店 南都銀行 吉田支店
事業内容	キャスター及び関連商品の開発、製造、販売
関連会社	優越脚輪(上海)有限公司 株式会社おじまー機械工具販売会社



本社

奈良工場

福岡工場



11. 知的資産とは

「知的資産」とは、従来のバランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源・総称を意味します。よって、「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、すなわち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）として目に見える形で分かりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠して作成しています。

12. 本書ご利用上の注意

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画並びに附帯する事業見込みなどは、すべて現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて記載しています。そのため、将来に亘り当社を取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要を生じることもあり、その際には、本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性もあります。よって、本報告書に掲載した内容や数値などを、当社が将来に亘って保証するものではないことを、十分にご了承願います。

13. お問い合わせ先

株式会社ユーエイキャスター
経営管理部 総務・経理課 松浦 真也
電話番号:06-6747-5607 FAX:06-6747-5608
Email:s.matsuura@yueicaster.co.jp

作成支援

中小企業診断士 森下 勉、中小企業診断士 岩佐 修二

「支援者からのコメント」

ユーエイキャスターさんの知的資産、強みとして挙げられるのは、やはり「ユーエイフィロソフィー」です。その78項目にわたる「ユーエイフィロソフィー」は、役員、従業員の指針として日々の心構えや行動指針を示し、ユーエイキャスターさんのバックボーンとしてあらゆる場面で活動の支えになっています。

また、当報告書作成の中で書き切れなかったことに、会長から社長への円滑な事業継承があります。円滑な事業継承はユーエイキャスターさんの大きな知的資産です。会長からの資産を受け継ぎ、次代への発展をめざす社長の高い理念や明確な目標も、ユーエイキャスターさんの将来に向けた大きな知的資産といえます。